

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【公開番号】特開2018-99509(P2018-99509A)

【公開日】平成30年6月28日(2018.6.28)

【年通号数】公開・登録公報2018-024

【出願番号】特願2017-232915(P2017-232915)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F	5/04	5 1 2 D
A 6 3 F	5/04	5 1 2 C
A 6 3 F	5/04	5 1 6 G

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月21日(2020.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

少なくとも7個のLEDを有する第1の表示部と、

少なくとも7個のLEDを有する第2の表示部と、

を備え、

点灯させるLEDを指定するLED指定信号を第1の表示部及び第2の表示部に出力可能であり、

点灯させる表示部を指定する表示部指定信号を第1の表示部及び第2の表示部に出力可能であり、

ドアが開いた状態において、ドアが開いた状態であることを示す情報を構成する第1の情報を第1の表示部に表示させるときは、7個のLEDのうち第1のLED及び第2のLEDを含む5個のLEDを点灯させるLED指定信号を出力し、ドアが開いた状態であることを示す情報を構成する第2の情報を第2の表示部に表示させるとときは、7個のLEDのうち第1のLED及び第2のLEDを含まない5個のLEDを点灯させるLED指定信号を出力する

ことを特徴とするスロットマシン。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、LEDを有する表示部を備える遊技機に関するものである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

本発明が解決しようとする課題は、ドアが開いた状態において、表示部の異常の有無を確認可能とすることである。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、以下の解決手段によって上述の課題を解決する。なお、かっこ書きで、対応する実施形態の構成を示す。

本発明は、

少なくとも7個のLED(セグメントA～G)を有する第1の表示部(デジット3)と

少なくとも7個のLEDを有する第2の表示部(デジット4)と  
を備え、

点灯させるLEDを指定するLED指定信号(セグメントA～G信号)を第1の表示部  
及び第2の表示部に出力可能であり、

点灯させる表示部を指定する表示部指定信号(デジット1～5信号)を第1の表示部及  
び第2の表示部に出力可能であり、

ドア(フロントドア2)が開いた状態において、ドアが開いた状態であることを示す情  
報(「dE」)を構成する第1の情報(「d」)を第1の表示部に表示させるときは、7  
個のLEDのうち第1のLED(セグメントB)及び第2のLED(セグメントC)を含  
む5個のLED(セグメントB、C、D、E及びGの5個のLED)を点灯させるLED  
指定信号を出力し、ドアが開いた状態であることを示す情報を構成する第2の情報(「E  
」)を第2の表示部に表示させるときは、7個のLEDのうち第1のLED及び第2のL  
EDを含まない5個のLED(セグメントA、D、E、F及びGの5個のLED)を点灯  
させるLED指定信号を出力する

ことを特徴とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明によれば、ドアが開いた状態において、表示部の異常の有無を確認可能となる。